

4-6 まちづくりの推進体制

■まちづくりを進めていく体制づくり

- 郡中中心拠点地区まちづくり構想の実現に向けて、それぞれが可能な範囲で連携・協力していける持続可能な体制づくりが必要です。
- これまでまちづくり構想にご意見をいただいた皆さんをはじめ、地域住民のみなさん、市役所、専門家、事業者のみなさんと体制づくりについてご相談できればと思います。

■行政と民間の協働体制がもとめられるまちづくり活動のイメージ例

- ①空き家リノベーションに関するマネジメント
 - オーナーと活用したい方々のマッチング
 - 普段から定期的に情報共有・意見交換できる場の構築
 - リノベーションに関する補助や、技術的な相談の窓口 他
- ②整備された公共空間の維持管理の協働
 - 郡中港駅前広場（ポケットパーク）を活用したイベント等の企画・運営
 - 郡中港駅前広場（ポケットパーク）の清掃協力 他
- ③駅周辺の拠点形成に向けた協議
 - 『手作り交流市場 町家』とJR伊予市駅周辺整備の連携協議 他
- ④歩いて楽しい（ウォーカブル）まちづくりに向けた検討
 - チャレンジショップ等の取組と、商店街での空き家・空き店舗のリノベーション活用との連携による、まちあるきの目的となる商店等の開業支援
 - 旧広島銀行跡地など、商店街内の市有地や低未利用地の活用に向けた社会実験等の企画・運営
 - 回遊性を促すサイン設置の設置位置、内容のを検討 他

